

●チャンクで読みチャンクで覚える！ イディオムと句動詞

単語1つ1つではなく、意味的・文法的な語句のまとまりで英文を読んで覚えるのが大切です。このような語句のまとまりをチャンク（フレーズ）といいます。また、まとまった語句であっても、各単語から意味を類推しにくいものをイディオムまたは成句といいます。なかでも動詞＋前置詞・副詞の組み合わせである句動詞は、重要なものも多いので要注意です。

次は、世界のいろいろな名前とその成り立ちに関する章で、「多くの西欧諸国では名姓のように名が先に来て“個人”に焦点があてられている」に続く英文です。

…In some countries like China, Korea, and Japan(1), the family name comes before(2) the given name. In the East, people focus on(3) “family”. So the name order differs from culture to culture(4).…

(from *My Way English Communication I*, p.12)

Q1

下線(1)～(4)の語句について、辞書を調べて文脈にあてはまる意味を書き、辞書にのっている用例（一部でもOK）を書き写しなさい。

- (1) 意味 ()
用例 ()
- (2) 意味 ()
用例 ()
- (3) 意味 ()
用例 ()
- (4) 意味 ()
用例 ()

解説

- (1) like A, B, and Cのチャンク。前置詞④(口語)とあり、話しことばでよく使われることがわかる。like A and Bまたは、like A, B, C, and Dなどに応用可能。
- (2) 成句のところにある句動詞を確認。反対の表現はcome after。
- (3) focusのあとにすぐonがきているので自動詞。①[SV on..]の文型ロゴに注目。
- (4) differ from/ from A to Aの複合イディオム。differ ④①[SV from..]文型ロゴに注目。末尾に似た用例あり。from A to B②の末尾にも用例あり。